



日本笑い学会関東支部第293回オンライン研究会



いろいろあっても笑ってる 笑っまちおこし～こんな時だから笑店街

【講演概要】

コロナでみんなが大変。でもこんなときだからこそ、笑っていたい、笑える場所でありたいとがんばっている商店街があります。笑える場所に人は拠ってきます。まだまだ安心して寛げる場はなかなかありませんが、きっとこの笑顔はつながっていくはず。これからの高齢化社会。商店街がまちのコミュニティの場になるかもしれません。商店街から笑店街へ。「笑いで」ではなく「笑って」。ご一緒に「まちの笑店街」の可能性を考える場になればと思います。

【講師紹介】

父の買ってきた米朝全集を家族で聞いたことが笑いの世界の第一歩。大学で井上宏先生に教を乞い(未だに劣等生)、メーカーに就職し独立。「笑い」のつなげた縁で、落語のまち池田を掲げたまちおこしから、商店街アドバイザーに。小難しいことを言うのではなく、「笑って楽しむ」会議を続けていくうちに、商店街のみんなが仲良くなって、お客さんとも仲良くなって、「笑店街」なんて掲げる商店街まででてきてしまいました。現在も関西中心に商店街アドバイザーとして活動中。



講師：堀 登志子 氏

(オフィスはなはな/LLP笑いプロジェクト
/商店街よろず相談アドバイザー/ユーモア
コンサルタント/日本笑い学会・理事)

2021年4月24日(土)

講演 14:30~16:30

Zoom入場は 14:15~

※新型コロナ感染拡大に伴い、会場参加は中止とし、Zoomによるオンライン参加のみとなりました。

コロナ対策のため事前申し込み制
会員無料

(非会員は参加費 1000円)
(ただし非会員の学生は無料)

申し込み方法：お名前・会員番号
(非会員の方は「非会員」、学生の方は学校名)を記載し、
メールにて申込み下さい。

主催：日本笑い学会関東支部

問合せ・申込先：un_ei-01@warai-kanto-0808.org
ホームページ：http://www.warai-kanto-0808.org/